

令和2年度 前期 授業評価

評価項目

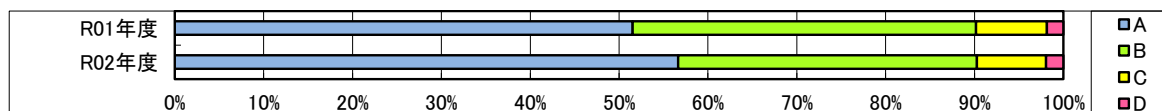
- ① 「本時の目標」や「本時の要点」などについて、先生の説明が徹底している。
- ② 効果的なICTの活用やグループ活動など工夫された授業がおこなわれている。
- ③ 授業の中で主体的な活動や思考する時間が多いと感じる。
- ④ 授業を通じて、勉強への興味・関心が高まっている。
- ⑤ 私は授業の開始・終了時の挨拶をきちんとおこなっている。
- ⑥ 私は予習や復習をして授業に臨んでいる。
- ⑦ 集中力が持続する授業である。
- ⑧ 私は授業を通じて学力がついてきていると感じる。

A 非常によく当てはまる。	B ほぼ、当てはまる。
C あまり当てはまらない。	D 全く当てはまらない。

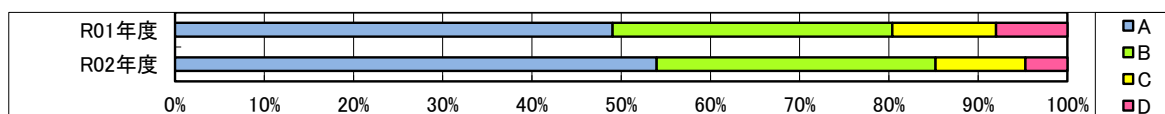
【分析】

昨年度同時期と比較してみると、AB評価の割合で下回った項目は1つも見られなかった。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う2ヶ月間の休校もあり、対面式の授業が再開されてからも進度の遅れが心配される中だけに⑥「私は予習復習をして授業に臨んでいる」において、昨年度に比べ5.4ポイントの伸びは、とても喜ばしいものであった。ただし、休校期間が長かったために、学力差が例年以上に生じていると感じている教員もおり、今後も生徒の学習意欲を継続維持できるような指導を続けていきたい。

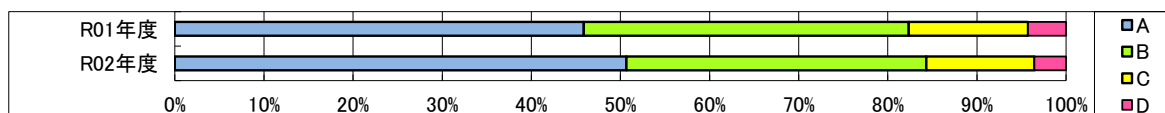
① 「本時の目標」や「本時の要点」などについて、先生の説明が徹底している。



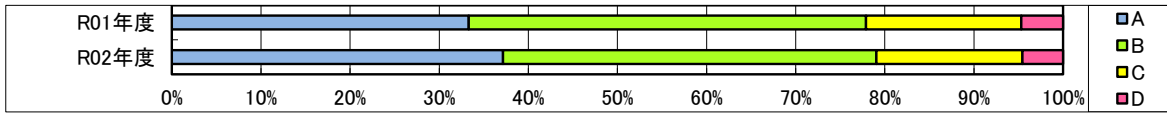
② 効果的なICTの活用やグループ活動など工夫された授業がおこなわれている。



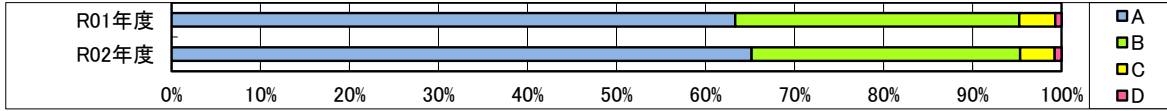
③ 授業の中で主体的な活動や思考する時間が多いと感じる。



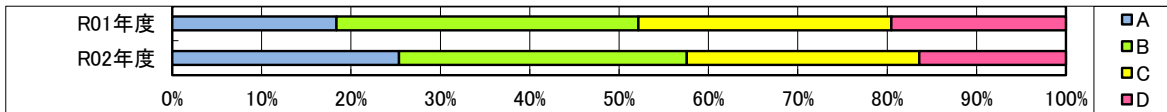
④ 授業を通じて、勉強への興味・関心が高まっている。



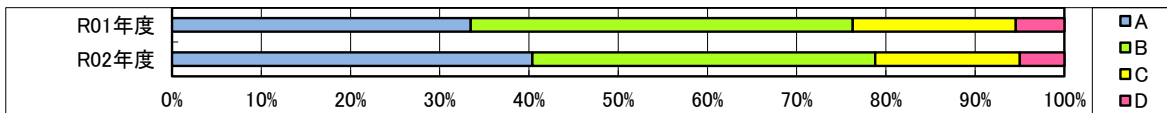
⑤ 私は授業の開始・終了時の挨拶をきちんとおこなっている。



⑥ 私は予習や復習をして授業に臨んでいる。



⑦ 集中力が持続する授業である。



⑧ 私は授業を通じて学力がついてきていると感じる。

